

(注) 本調査は休暇中に個人的に行ったもので、所の調査研究と直接は関係ないものである。

【調査全体の行程】

- 11 月 20 日(土) つくば発 長岡市 川口町 小千谷市 長岡市[泊]
21 日(日) 長岡市内 三条市(水害) 長岡市[泊]
22 日(月) 長岡市 旧堀之内町 旧小出町 旧広神村 十日町市 川西町
小国町 越路町 長岡市[泊]
23 日(火) 長岡市 中之島町(水害) 見附市 長岡市 小千谷市 川口町
堀之内町 小出町 つくば着

【調査地の状況】

11 月 20 日(土) ...長岡造形大・澤田講師の案内で、被害の大きい川口・小千谷を見学

[行程]

長岡 - [関越] 【川口町】川口小・中 田麦山地区 越後川口駅周辺 - [R351] 【小千谷市】小千谷小学校 小千谷商店街 小千谷市総合体育館 千谷運動公園 - [R17] 長岡

[概要]

川口小・中：仮設住宅 ...川口中 138 戸 + 川口小 19 戸 (町役場 Web より)



全景：避難所となっている小中学校の間に位置



全景と逆側(川側)からの近景



学校の校庭にも建設されている



建設地隣にあるテントサイト

- ・ 飯山線線路と関越道、魚野川に囲まれた範囲、川沿いの水田の中に位置する。周辺には民家・集落等は見られない(ように記憶している)。

田麦山地区：全壊建物、仮設住宅、避難所



集落の様子：水田内に家屋が点在する形



このように傾いた木造建物が多くみられる



高床コンクリートの上部が全壊、宅地も赤判定



手前の車庫兼倉庫は倒壊（下に自動車あり）



田麦山幼稚園仮設住宅（14戸？）



避難所の田麦山小学校校庭の仮設（47戸？）

- ・ ほとんどの建物が倒壊または傾斜しており、新しい建物でも大きな被害がみられる（他の地区では被害は古い建物が中心）。建物のみならず宅地の被害も大きい。
 - ～ 都立大・富士常葉大等のチームが、全建物の撮影記録を行っているとのこと。
- ・ 道路も至る所で崩れたり窪んだりしており、液状化も発生したとのこと。水田も割れて泥だらけになっているような様子。
 - …中心産業と思われる農業を再建するにも、多大なコストと時間がかかるか。
- ・ いくつかの集落に分かれ、かつ住宅は広い範囲に点在しており、隣の家との間も比較的離れている。被害は大きいですが、面的な復興事業を行うというふうではない。
 - …このような地域の住民が、仮設住宅で壁一つ隔てた生活を送るのは大丈夫か。

越後川口駅周辺：避難テント、倒壊建物、町役場他



川合神社敷地内の避難テント村



駅前通り。奥に倒壊した店舗が見える



駅前の被害建物。左奥の店舗は1階が潰れる。



倒壊した住宅（とみられる建物）



支援拠点となっている町役場



道路の被害も
大きい

- ・ 市街地としては最も被害が大きい地域ではないか。市街地部分は狭いが、多大な被害を受けた建物が多数並び、倒壊したり既に壊されたものも多くみられる。ただし、建設されて間もない（とみられる）建物では、被害はあまりみられない。
- ・ 道路の亀裂や隆起も数多くみられ、その他インフラも多大な被害を受けたと思われる。
...面的な復興事業を行うとすれば、この地域は十分対象になるう。
- ・ 魚野川と山に挟まれた狭い地域であり、神社敷地をテント村に使っているように、オープンスペースは十分ではない。
...仮設住宅は先の川口小・中（川の対岸）など、離れたところになるのか。

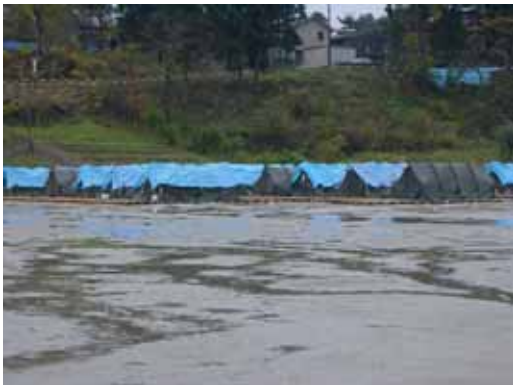
小千谷小学校・小千谷市民体育館：避難所（の予定場所） 避難テント、仮設住宅



ガラス落下等があり避難所としては使われず



校庭が仮設住宅用地に。奥には避難テント



避難用テント(左)と赤十字の支援テント(右)。避難の車も多かったが退去したとのこと



小千谷商店街：被害建物など



商店街の様子。所々でシートがみられる



小河川沿いの道路が被害



古い木造建物を中心に被害が大きい

商店のシャッターが掲示板に



- ・ 商店街のアーケードは問題なし。一部の建物が被害を受けている感じ。スーパーが大破しているなど、木造以外の建物でも被害が比較的多くみられる。
...閉まった商店が多いが、中心市街地の衰退により営業していないものもあるか。
- ・ 商店街から一步奥に入った木造住宅などは、被害が大きいような印象。
- ・ 川に近い段丘上の地域では地盤が大きくずれたりしており、基礎部分にひびがみられるものや、建物と道路との間が大きく空いてしまったものなどもみられる。
- ・ 小千谷市では翌 21 日から罹災証明書の発行を開始するとのこと。京大防災研グループが入り、判定 記録 発行を行うシステムを開発して提供しているとのこと。
~ 当日発行会場では職員向けの説明会を実施中。説明資料をいただく。

小千谷市総合体育館：避難所



体育館前。生活支援関係のテントが並ぶ 体育館内。ピーク時に比べかなり空いたとのこと

- ・ 駐車場には自衛隊をはじめ、支援テントや車両が多数並ぶ。仮設テントの風呂もあり。
- ・ 生活・住宅相談の窓口も常設されているようだが、話している人はあまり見かけず。
- ・ 午後の遅い時間だったためか、比較的落ち着いた雰囲気。ボランティアもすることがなく、入口付近でたむろする様子がみられる。

千谷運動公園：仮設住宅



南側敷地の全景。河川敷に位置する



北側敷地の全景。信濃川と小河川に挟まれる

- ・ 千谷工業団地の隣、河川敷（とみられる）部分に建設。市中心部からは 1.5km 程。
...中心からそう遠くはないが、工場と川に囲まれ、若干寂しい雰囲気の場合か。
仮に今年起きたような大水害に見舞われた場合は、被害を受けざるを得ないか？

11月21日(日) ...長岡市内を中心に見学

[行程]

【長岡市】長岡駅 長岡操車場 高町団地 悠久山公園 中沢地区 長岡ニュータウン -
[関越] 【三条市】市民プール付近(今夏の水害被災地) - [R17] 長岡駅

[概要]

長岡操車場：仮設住宅 ...南北敷地合わせて459戸



操車場北側の仮設住宅地入口



同左・住宅の様子。完成し入居を待つ状態



操車場南側の様子。建設中



南北住宅地の間。全体が土地開発公社の所有

- ・ 長岡駅から1km弱と徒歩圏内、しかし周囲に建物は少なく若干寂しい雰囲気。
- ・ 敷地はかなり広く、住宅地は敷地北側と南側に分けて建てられる。両者の間は空き地。

高町団地：宅地・住宅の被害



団地東側からの遠景。高台に位置する



団地北側の進入路は通行止め



団地南西部の角。地盤が崩れて建物が傾斜



逆側から。道路が完全に崩れ落ちている



団地西側の道路。数カ所で崩れている



地盤が崩れたために傾いた住宅



団地北東側。道路の斜面が崩れ宅地に被害



同左。傾いた電柱と住宅

- ・ 長岡駅南東の高台に位置する団地。25年前に造成。総戸数は300～400程度か？
- ・ 団地南西部及び北東部の斜面を中心に地盤が崩れ、道路が崩落、住宅も傾くなどの大きな被害がみられる。その他の団地内の道路にも亀裂などの被害あり。
- ・ 建物危険度判定の赤・黄が目立ち、近くの小学校の避難所にいる人が多いとのこと（住民の話より）だが、休日の昼だからか団地内では多くの住民を見かける。
- ・ 公園に生活支援のテント・プレハブや仮設トイレが建てられ、応急の水道もひかれていた。ちょうど昼食時で弁当の配布を行っていた。
...この状況を見ると、団地内のインフラはまだ完全に回復していないのか。
- ・ 避難所はもうすぐ閉鎖のため、貸家を探して移り住む人が多い（住民の話より）
...移り住んだ先で定着し、戻ってこない住民も出てくるのではないかと。
その場合に団地の人口が減少、地域が衰退する危険性も想定される。

悠久山公園：仮設住宅 ...計 162 戸



全景。右手奥が悠久山野球場



神社参道の両脇に仮設住宅が並ぶ形

- ・ 公園の西側、野球場・神社・長岡大に囲まれる範囲に、162 戸を建設。
- ・ 野球場周辺には自衛隊の車両やテントなどもみられ、支援拠点になっていた様子。

中沢地区：液状化による建物被害



中沢三叉路
液状化で歩道が
陥没、電柱も傾斜

同三叉路付近
傾いた車庫兼倉庫



外壁が落ちた
店舗

道路を一本
入った地域
住宅が傾いて
いる



- ・ 液状化がひどかった地域とのこと。道路・歩道があちこちで陥没し、マンホールが浮き上がった状態がみられる。電柱の多くも傾く。
- ・ 通り沿いの建物の多くは被害を受けており、営業している商店は少ない。スーパーやガソリンスタンドも閉店状態。
- ・ 通り裏の住宅地でも、建物が傾斜したりしており、被害が多くみられる。

長岡ニュータウン：仮設住宅 （11月23日見学分も含めて掲載）



青葉台地区の建設現場。NT内造成地の高台に位置し、既存の戸建・集合住宅と道を挟んで並ぶ



新陽地区。階段状の造成地に仮設が並ぶ

陽光台地区全景。街区全体が仮設団地に

- ・ 青葉台・新陽・陽光台の3箇所で建設、合計で635戸（とみられる）。山古志村民向けとの話（3箇所ともか陽光台のみかは不明）。
- ・ 陽光台では高齢者デイケア施設が併設されるとのこと（新聞報道より）。
- ・ 3箇所はそれぞれ1km程度離れており、結ぶのは片側2車線+広い歩道の道路。
...3箇所間の移動も含めて、生活には車が不可欠な地域か。
- ・ 青葉台はニュータウン入口付近で大型店舗などに近く、周囲に住宅も立地。残る2つはニュータウン最奥部で、住宅は少なく、商店も付近にはみられない。
...人工的なニュータウンに移り住んだ山古志村民は順応できるのか。
人気のない不便な住宅地とのことであるが、山古志村自体が交通等は不便だったため、それほど苦しめないのでは、との話もあるとのこと（現地研究者の話）。

三条市民プール付近：今夏の水害被災向けの仮設住宅（写真なし）

- ・ 水害被災者向けの仮設住宅。計10数戸程度か。半数ほどが居住しているか。
- ・ 主要な道路に面しており、周辺には店舗も多い。便利な地域なので、他の仮設住宅に比べて人気が高かったとのこと（現地の人の話）。

11月22日(月) ...被災地全域を広く回る

[行程]

長岡 - [関越] 【堀之内町】市街地 南部・原地区付近 【小出町】市街 - [R252] 【旧
広神村】役場 - [R352] 小平尾地区付近 - [R291] 茂沢地区 - [R252,R17] 【堀之内町】
役場 - [R17] 【川口町】和南津 - [R117] 【十日町市】薬師プレーランド 越後妻有交流
館キナーレ 市役所 【川西町】役場 - [R252,R403] 【小国町】役場付近・二本柳地区 -
[R404] 【越路町】塚山駅付近 来迎寺駅付近 長岡

[概要]

堀之内町～小出町～広神村：車で走りながら状況を把握（写真なし）

- ・ 堀之内町の幹線道路沿いは、被害が目立つ建物はみられないが、応急危険度判定は黄色のものが多く、細い道沿いでは、ブルーのシートで覆われた木造家屋もみられる。
- ・ 原地区に抜ける県道 416 号線と市街に戻る国道 252 号線沿い、及び小出駅に至る県道 418 号線沿いでも、一部家屋でブルーシートがかかっているが、目立った被害なし。ただし危険度判定は大半が黄色。道路は部分的に壊れている箇所あり。
- ・ 途中鉄道線路の工事現場があり、また線路上で停まったままの車両も見かける。
- ・ 小出市内の商店街も目立った被害は見られない。
- ・ 広神村の中心を通る国道 252 号線及び小平尾地区に上がる国道 352 号線沿いも、堀之内町とほぼ同様で、一部の家屋でブルーシートがかかっているが、目立った被害なし。

茂沢地区：建物被害、仮設住宅



河川と山に挟まれた細長い集落



川沿いの宅地部分に被害



被害のみられる古い木造家屋

左の家屋前の道路





集落の南側に建設されている仮設住宅



川沿いに建設されている。戸数 24？

- ・ 山古志村につながる国道 291 号線沿道の集落。ここから先は通行止め。芋川集落へ抜ける県道 415 号線も芋川トンネル入口に「防犯のため通行禁止」との掲示あり。
- ・ 川沿い及び山側の高台にある住宅・宅地に被害。古い木造で傾いたものみられる。川沿いでは一見すると被害がないが危険度判定赤紙の新しい住宅もみられる。
- ・ 仮設住宅は集落南側の川沿い。川を挟んだ斜面は崩れている（ように見える）。芋川集落の住民を中心に住むとの報道あり。

堀之内町役場： 避難所等



役場脇の体育館と健康センター(らしきもの)



体育館内部。救援物資の置き場所に

- ・ 避難所及び支援拠点であったと思われるが、自衛隊の車・テントが駐車場にいくつかあり、体育館に救援物資が置かれているだけで、落ち着いた様子。健康センターにまだ避難者がいるようにもみえたが、人数は少ないと思われる。

堀之内～和南津～十日町市：車で走りながら状況を把握（写真なし）

- ・ 国道 17 号線と和南津トンネルは片側相互通行。今回走った範囲では一番の渋滞ポイント。
- ・ 和南津周辺では建物の被害が他の国道沿いと比べてかなり多い。道路被害も大。
- ・ 川口橋から越後川口 IC に向かう県道 83 号線は途中通行止め。高低差の大きい細い迂回路を通るが、ここの道路も壊れた箇所が多い。IC 周辺も道路の被害は大きい。
- ・ 十日町へ抜ける国道 117 号線沿いは、道路・建物ともに問題はみられず。危険度判定の紙が張っていない建物が多い（判定終了後はがしてよいとの話があったとのこと）。

薬師プレーランド：仮設住宅



住宅地全景。山沿いの高台に位置する



工事中の状況

- ・ 国道 117 号線から一本山沿いの県道から、さらに山を上がったところに位置する。県道沿いの集落の、さらに一つ山側といったあたり。全部で 8 棟程度建設か。

越後妻有交流館キナーレ：仮設住宅、ボランティアセンター



駐車場部分に高架直下も含めて建設



配置図。10 棟 27 戸



談話室にはスロープが設置されている



ボランティアセンターとなっているキナーレ

- ・ 観光施設（物産販売、温泉等）であるキナーレの駐車場に仮設住宅を建設。道路沿いの細長い敷地で、鉄道高架近辺も含めて 10 棟を建設。10 号棟の前は飲食の店舗。
...町中で便利だが、道路及び高架近辺ということで、住環境はあまりよくないか。
- ・ キナーレはボランティアセンターとして機能。ボランティアを多数見かけたが、県内 30 人に対し県外 70 人程度で、県外の人が多いとのこと。近々撤収する予定。

十日町市役所～川西町役場： 災害対策拠点



十日町市役所。ロビーが臨時窓口になっている 川西町役場。右手奥のテントが指揮本部

- ・ 十日町の商店街は一部でブルーシートが見られるものの、総じて問題ない印象。
- ・ 市役所は入口ロビーが震災関係の臨時的相談所・受付窓口となっており、狭いところに職員・市民が集まっていた。全体として非常に忙しそうなお雰囲気。
- ・ 川西町役場は庁舎が危険との判定で赤紙が張られており、駐車場に設置されたテントが指揮本部となっていた。
- ・ 役場周辺の道路沿いは、倒壊等の目立つ被害はないが、赤・黄色判定が比較的多い。

川西町～小国町：車で走りながら状況を把握（写真なし）

- ・ 国道 252 号線の越ヶ沢トンネルは不通、細い県道を迂回する。道路は多くの箇所では崩れており、被害は大きい。
- ・ 小国町に抜ける国道 403 号線も道路の被害は同様。沿道の山間部の集落は概観するところでは目立った被害はみられない。
- ・ 小国町市街も国道沿線は建物被害は目立たず。ただし、山沿いの県道 171 号線の方にブルーシートが目立ち（建物の他、斜面部分にかかる）、道路も一部で通行止め。
- ・ 小国町役場は（夕方ということもあってか）人はほとんどおらず、静か。

二本柳地区：仮設住宅



国道側からみた様子



国道と反対側の様子

- ・ 国道沿い、集落の縁部分に建設されている。敷地南側は家屋で、その他方向は水田。
...集落と一体的に立地しており、生活環境としては比較的よいのではないかと。

塚山駅付近： 仮設住宅、被害状況等



塚山小近くの仮設住宅建設現場



西谷集会場裏の仮設住宅建設現場



西谷地区。斜面が崩れ上部の住宅にも被害



同左の箇所。反対方向からの様子

- ・ 塚山小近くの仮設住宅は、国道沿いで農協やスーパーにも近い位置。隣には保育園の新築工事の看板もあり、関連用地に仮設が建設されているか。
- ・ 西谷集会場裏の仮設住宅は、塚山駅から集落に少し入ったあたりに位置する。周囲は林と農地に囲まれる。西谷地区では北側の斜面が崩れており、被害がみられる建物も多い印象。西谷温泉に旅館があるようだが、営業しているようには見えなかった。

来迎寺駅付近：仮設住宅



朝日公民館裏の仮設住宅建設現場



郷土資料館脇の仮設住宅建設現場

- ・ 仮設住宅は2箇所、市街地西側の朝日公民館と、南側の郷土資料館の隣接地。
- ・ 建物に大きな被害はみられないが、一部損壊と思われるものはいくつかみられる。道路は市街地内はあまり被害はないが、県道23号線の高架橋が片側交互通行に。

11月23日(火) ...仮設住宅を中心に見学しながら北から南へ移動

[行程]

長岡 - [R8] 【中之島町】市街 【見附市】市街 【長岡市】永田 長岡ニュータウン
滝谷 - [R17] 【小千谷市】農業試験場跡地 【川口町】泉水小 (帰路へ)

[概要]

中之島町：今夏の水害被災者向けの仮設住宅



配置図



増築している箇所もみられる

- ・ 中之島流通団地の端に立地。主要道路に面する。道路沿いには車が並ぶ。
...この地域は自動車保有率が高く、仮設住宅でも生活には必要なものであろう。
今回見た震災向けの仮設住宅では、敷地が狭く駐車スペースがないようなものも多かったが、後に駐車問題が生じることも懸念される。
- ・ スロープ付きの高齢者対応の住宅が数戸ある。一部で建物前後への増築がみられる。

見附市街：建物被害



古い建物で若干傾斜がみられ、応急的に補修



地震で倒れた(とみられる)建物

- ・ 中心部の商店街等では問題はみられないが、市街地東部の一角、古い建物が残っている地域では倒壊・傾斜などの被害(らしきもの)がみられる。
- ・ 道路は市街地周縁部で一部被害がみられるが、それほどひどいものではなく、全体的には問題はなし。
- ・ 見附市役所は、休日ということで人は見かけず、緊急的な対応をしている様子もみられない。

長岡市永田：仮設住宅



用地全景。奥に見えるのは高齢者センター



建設の様子

- ・長岡駅前から続く市街地の北外れのあたり、高齢者センター隣の敷地に建設。

長岡市滝谷：仮設住宅



岡南中学校グラウンドの仮設住宅



滝谷の仮設住宅



- ・長岡市南部、越後滝谷駅近くに2箇所の仮設住宅。岡南中学校はグラウンド内に6棟30戸を建設。滝谷は国道17号線から少し入った、工場に接した敷地（長岡市Webでは以前ペプシコーラ跡地と表記）に79戸を建設。
 - …岡南中ではグラウンドが狭くなることによる学校教育への影響、滝谷では工場及び幹線道路に近いことによる住環境への影響が懸念される。
- ・周辺の県道370号線沿いでは、大きな被害は見られないものの、住宅・商店の多くが赤または黄色の被災度判定という印象。

農業試験場跡地：仮設住宅



仮設住宅地の全景、棟数は多い



比較的大型の住戸が中心か

- ・ 小千谷駅前市街地の南に立地、周囲は水田。駅からは 1km 程度の距離。
- ・ 204 戸（新聞報道による）が建設中で、小千谷市の仮設住宅第一次募集の対象。

泉水小：仮設住宅



小学校のグラウンドに建設（されたとみられる）、14 棟 67 戸



- ・ 川口町役場の北西 1.5km 程度のあたりに位置。盆地上の地形で、周辺には家屋が並ぶ。
- ・ 小学校のグラウンドを、ほぼ全面的に利用して建設された（とみられる）。